

新

年



大館市長

小 畑 元

市民の皆様にご覧いただき、新年のお喜びを申し上げます。

本市においては、日本海沿岸東北自動車道大館北IC〜小坂北JCT間の供用開始など高速道路網の整備を土台としながら企業進出が続き、平成24年度からこれまで32社37工場等、約255億円の民間投資と270人を超える雇用を確保することができました。

また、昨年は市内全域で光ブロードバンド環境が整ったほか、小・中学校8校の耐震改修事業が完了し、総合病院では、弘前大学との連携による高度な医療機能の確保、里帰り出産の再開など、多方面にわたり、大きな進展を見ることができました。市民の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

一方、第二中学校が安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞したほか、次代の大館を担う子どもたちの活動が高く評価され、これまでも多くの学校・団体が大臣表彰等を受賞するなど、本市の「ふるさとキャリア教育」が全国の教育関係者から注目されています。

さて、今年は、これまで進めてきた御成町南地区土地区画整理、市営

住宅再編等の中心市街地再生に加え、大館駅前の再整備等、人口減少社会を見据えた都市機能の集積による魅力あるまちづくりに取り組むとともに、平成25年8月9日の豪雨災害を教訓とした「減災都市大館」実現のための抜本的な内水対策の検討により、市民の安全確保に努めます。

また、雇用の場の安定確保のため、二井田・片貝地区県営工業団地の拡張、釈迦内産業団地の造成などを進めるとともに、地元商工業発展に向けた地場産業への支援、大幅な米価下落への対策、ブランド力を持つ農畜産物の創出等競争力のある農業の活性化を図り、市民の所得向上を目指します。そして、地域医療の中核となる総合病院の更なる機能充実、子育て施設の整備、高齢者福祉施設への支援等、市民が安心して暮らせる環境づくりに力を尽くしてまいります。

結びに、今年は1市2町が合併して10周年となる節目の年でもありません。心も新たに、山積する課題に取り組んでまいりますので、皆様の変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。